u-CAT 設定ガイド(システム管理者用)

1. 概要

u-CATプログラムは TCP/IPプロトコルを基盤とするクライアントーサーバーモデルとして開発 されました。使用者のPCにはクライアントプログラムがインストールされ、このプログラムが テスティングサーバー、学習サーバーに接続し、試験・学習を行います。

〈プロセス〉



注) クライアントーサーバー

データを保存・処理・転送するサーバーコンピュータ(と、これに個人用コンピュータやワーク ステーションなどの端末機を接続し、相互間ネットワーキングを通してそれぞれCPU、ハードデ ィスク、周辺機器などの資源を共有する分散処理システム。

2. プログラムインストール・削除

① インストール

管理者に配布されたインストールCD、あるいはu-CATサイトで提供するインストールファイル をダウンロードすると、以下のようにファイルとフォルダがインストールされます。OS保護の ために管理ソフトウェアを使用する場合、管理者モードでインストールする必要があります。

区分	位置	ファイル数	特徴
Registry 登録	OvV. sizedouseV. sectors 20	VB Run 15	Registry (C
ファイル	C.=windows=system32	弊社製作 12	自動登録
ディレクション	C:¥Program Files¥eSLS¥Ets¥Direction	39	テスト実施に 必要な
ファイル			サウンド& イメージ
フォント	C:¥Windows¥Fonts	1	Windows 98、Windows Me のみ
臨時 フォルダ	C:¥Program Files¥eSLS¥Ets¥Temp		臨時ファイル使用 のためのフォルダ 書き込み権限必要
	C:¥Program Files¥eSLS¥Ets¥Bin	3	学習を行う ファイル

2 削除

管理者に配布されたインストールCD、またはu-CATサイトで提供するインストールファイル をダウンロード・実行後、Remove を選択・実行します。u-CATがインストールした全てのフ ァイルが削除されます。 3. Network 速度、Firewall、PC 推奨仕様

① Network 速度

- 20Mbps / 100 名:同時にテストを受験する受験者が100 名である場合、最低 20Mbps のネットワーク速度が適正です。

- 上記の速度条件を満たさないコンピュータ室は、リレーサーバー(リレーサーバー)を使用す る必要があります (P8 の 6.「リレーサーバー (Relay Server)」を参照)。

② Firewall 設定

- Server 1 : 210.116.108.235
- Server 2 : 210.116.108.236
- Port open: 5131, outgoing port

* outgoing port:使用者のPCからサーバーへのアクセスを要請するもので、外部からの侵入は不可 能ですので、セキュリティの問題は発生いたしません。

③ PC 推奨仕様

- CPU : Pentium III-800**洲z** 以上
- システム: Windows 2000、Windows XP、Vista
- モニター:解像度 1024 x 768 以上
- 空き容量: ウィンドウズがインストールされているハードディスクの空き容量 50MByte 以上 を維持
- メモリー:128MByte 以上

4. Proxy Server Setting

① u-CAT Application はどのように作動しているか

- PC Applicationよりプロキシサーバーへ、u-CAT サーバーに資料(サーバーで受信した内容)
 を送るよう要請 (この時、プロキシに必要な情報と u-CAT サーバーに必要な情報を同時 に送信)
- 2) プロキシサーバーはプロキシに必要な情報を除き、 u-CATサーバーに情報伝達
- 3) u-CATサーバーが応答すると、プロキシサーバーが受信
- 4) プロキシサーバーが PC Application に資料伝達
- 5)送受信内容:ログイン、パート開始、パート終了、試験終了、一時終了、問題受信、応答 転送、使用時間伝達など

② 通信方式

- 基本的な通信方式は TCP/IP です。

	F/W			Proxy	Server	
支援 Proxy Filter	外部ファイア ウォール ポート オープン	Proxy ファイ アウォール ポート オープン	Proxy Listen ポートオー プン	認証用 ポート オープン	TCP 認証方式設定	認証アカウント 設定
			(1080) xxx	なし	Any または	
SOCKS5	outhound TCP	outhound TCP	* Proxy Filter		別途に認証方式	
	5101	51.21	に適合した		選択	各OS環境に
SOCKS4	0101	0101	ポートオー		Any	合わせて別途設定
SOCKS4a			プン		Any	- Window
			(8080) xxx	SSL にて	Any または	アカウント管理
HTTP1.1			* Proxy Filter	5131 port	別途に認証方式	
	outbound TCP	outbound TCP	に適合した	Open	選択	- Unix アカウント
	5131	5131	ポートオー		Any	管理
HTTP1.0			プン			

③ プロトコル支援種類別内容

④ Squid Proxy Setting

1) SSL ポートに u-CAT プログラムで使用する 5131 Port の登録設定をしてください。

2) 5131 Port に対して、 Web 認証の手順を経由しないように設定をしてください。

web認証で 5131 Port にフィルタリングを設定すると、 u-CAT プログラムで通信する問題デー タ & 正解データが送受信されるたびに、認証を経ることになります。5131 Port に対してWeb認 証の手順を経由しないように設定してください。

...

5. Proxy Client Setting

① eSLSProxyClient.exe 実行

C:¥Program Files¥eSLS¥ eSLSProxyClient.exe を実行します。

🖻 eSLS					
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入	り(A) ツール(T) ヘルプ(H)				
🌀 戻る 🔹 🕥 🕤 🏂 🔎 検索	🍋 フォルダ 🛛 🎫 -				
アドレス(D) 🛅 C:¥Program Files¥eSLS				~	🔁 移動
ファイルとフォルダのタスク	名前 Bin Ets SLSProxyClient RegAuth P: dlib2	サイズ 28 KB 20 KB 1 KB	種類 ファイル フォルダ ファイル フォルダ アプリケーション アプリケーション Microsoft Office Ou	更新日時 2007/02/16 17:20 2007/03/20 10:12 2007/03/20 9:36 2007/02/23 17:47 2007/03/20 10:31	
その他 🙁					
 Program Files マイドキュメント 共有ドキュメント マイ コンピュータ マイ ホットワーク 					

② Proxy Setting

学習環境(大学プロキシ環境)に合わせてProxy情報を設定します。

C HTTP1.1 proxy C HTTP1.0 proxy	:s <u>w</u> ord : □ (SO	use use CKS5/F	r/pass ITTP1.:	word 1 proxy	y only)
------------------------------------	-------------------------------	-------------------	-------------------	-----------------	---------

6. リレーサーバー(Relay Server)

① 使用目的

1 つの場所から多人数が同時にテストを実施する場合、ネットワーク使用量の増加による速度 低下を防止し、円滑なサービスを提供するため、テスト会場にリレーサーバーを設置・運営し ます。

② 注意事項

リレーサーバーは、IP アドレスの C Class の数値が同一である PC 同士で作動します。テスト会場の IP を確認の後、1 種類の C Class ごとに 1 つずつリレーサーバーを運営する必要があります。 ただし、サブネットが 255.255.255.0 ではない場合、リレーサーバーは同じネットワーク帯域でのみ作動します。

③ 使用方法

- A. u-CAT(学習用ソフトウェア)がインストールされた場所でのみ実行できます。
- B. http://www.u-CAT.jp/relay/u-CAT.asp にアクセスします。
- C. リレーサーバー終了時に必要なパスワードを任意に入力し、[OK]をクリックします。

パスワードを入力しないと、リレーサーバーが終了できませんので、パスワードは必ず 覚えておいてください。

- D. [OK] をクリックすると、リレーサーバープログラムが自動的に作動します。テストを実施する場合、リレーサーバーを絶対に終了しないよう注意してください。
- E. 試験終了後、リレーサーバーを終了します。同じ場所で同じテストが行われる場合、テ スト期間の間リレーサーバーを終了せず、引き続き使用できます。